

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、引き続き軟調な米経済指標がドルの重石となっており、ドル安レアル高が優勢の展開。一時3.04台までレアル売りが進行する局面も見られたが、引けにかけては反転し、3.02台前半で取引を終えた。米3月住宅着工件数は前月比2%増の92.6万戸と、市場予想を下回る低調な内容。また、新規失業保険申請軒数も29.4万人と前週対比増加しており、雇用統計や小売売上高を中心に足許で米景気の失速が目立っている。これを受け、マーケットではFRBが年内利上げに踏み切ることができるかどうかの議論に注目が集まっている。フィッシャーFRB副議長は、「既に米国経済の回復が進行中であることは間違いない」との認識を示すと共に、「永久に記録的な低金利を続けることはできない」との見解を述べている。一方、アトランタ連銀のロックハート総裁は、「米経済は第1四半期(1~3月)に減速した」と指摘。利上げを行う前に、失業率低下とインフレ率上昇の双方を確認することが必要であり、利上げ開始時期は遅めの方が望ましいとの考えを示している。

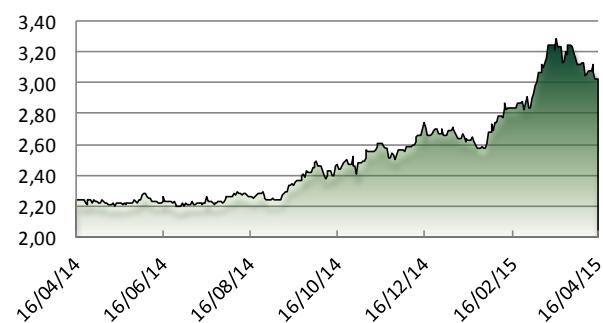
ブラジル上院は15日、野村證券出身のVolpon氏を中銀理事として承認した。今後、ルセフ大統領による任命を受け正式に中銀理事(投票権有り)に就任する見込み。14日に行われた公聴会では、「政策金利Selicはインフレ率を目標に近づける効果的なツール」と発言するなど、利上げに積極的な姿勢を示している。民間出身のVolpon氏の指名は、市場寄りの政策運営を強化する狙いがあると見られる。

マーケットデータ

Indicator	Unit	4月15日	4月16日	前日比	3月16日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,33	39,40	+0,07	37,39	+2,01
USD / BRL Spot	BRL	3,0287	3,0205	-0,0082	3,2457	-0,2252
USD / JPY Spot	JPY	119,14	119,02	-0,12	121,34	-2,32
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	54.919	54.674	-245	48.848	+5.826
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	233,0	237,7	+4,7	306,4	-68,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,49	12,57	+0,08	13,44	-0,87
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,25	13,22	-0,03	13,92	-0,70
3 Months US Dollar Libor	%	0,274	0,274	+0,000	0,270	+0,004
CRB Index (国際商品指数)	Index	223,6	225,7	+2,1	210,1	+15,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

